



平成 22 年 12 月 28 日

各位

会社名 株式会社日本エム・ディ・エム
 代表者名 代表取締役社長 大川 正 男
 (コード番号 7600 東証一部)
 問合せ先 I R 部 棟 近 信 司
 (03-3341-6705)

平成 23 年 5 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正 に関するお知らせ

平成 22 年 7 月 14 日に公表した平成 23 年 5 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 6 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日）業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 5 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正 （平成 22 年 6 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり四半 期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4, 850	220	130	70	2. 65
今回修正予想 (B)	4, 561	221	20	△38	△1. 46
増減額 (B-A)	△288	1	△109	△108	—
増減率 (%)	△6. 0%	0. 9%	△83. 9%	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期累計期間実績	4, 782	401	52	△2, 731	△103. 23

(注) 増減額は円単位で計算し、百万円未満切り捨て表示しているため、表示上差が出ています。

2. 修正の理由

営業利益は、売上高が予想より 6% 下回りましたが、売上原価及び販売費及び一般管理費が予想より改善したことから当初計画を 0. 9% 上回る 221 百万円となりました。

経常利益は、当期になってからの急激な円高の進展に伴い、米国子会社に対する貸付金 19. 1 百万ドルを前期末レート 91. 31 円から 11 月末レート 84. 27 円へ評価替えしたことにより生じた為替評価損 134 百万円（第 1 四半期における為替評価損計上額は 129 百万円）を営業外費用の為替差損へ計上したことにより、当初計画を 83. 9% 下回る 20 百万円となりました。

なお、当該為替評価損は、資金の流失を伴わない、時価会計の適用により生じた評価損失であります。

(ご参考) 通期の連結業績予想について

連結業績予想につきましては、平成22年7月14日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想は変更いたしません。

なお、当社の連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル92円であり、為替相場の動向により予想値が大きく変動する可能性があります。

※上記に記載した業績等の予想数字は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上